# ウクライナ国 硬質クロムめっき処理及びレーザークラッディングによる復興機材、インフラ設備の再生・補修に係る ウクライナ・ビジネス支援事業
# 株式会社東洋硬化

1 政府　2 社会　3 企業・産業　4 国民

## 資源

人

金

技術

知見

ネットワーク

## 活動

**技術開発：**
各コンポーネントの特性に応じた複数の修理方法の検証

**マーケティングと販売:**
潜在顧客にアクセスし、修理需要を調査

**調達：**
修理方法に応じた設備、材料の調査

**現地化:**
現地従業員を雇用、トレーニングを実施して技術移転

## 結果

広範なユーザーに対応すべく複数の修理方法確立

潜在顧客20社に接触、各社に対して修理提案及び一部修理を実施

仕様を決め設備・材料を発注（60百万円程度）

5名程度の現地雇用・人材育成
ウクライナ国内補修拠点整備

※本ロジックモデル上、本事業が技術開発を含む立上げに相応の時間を要することを踏まえ、対象国への主要な成果は中長期的に生じることを想定している。

## 成果※

### 中期（～3年）

現地パートナーの収益発生

復旧・復興に向けたインフラ機器の修理拡大、対象ユーザーも増加

復旧対応が安価且つスピーディに進む

ウクライナ拠点における新規雇用+技術定着

ウクライナで高品質の補修事業立ち上がり

### 長期（～5年）

復興が進みインフラ投資増加 (1, 2, 3)

国内で重工業発展 (1, 3)

部品産業・部品加工業の広がり (1, 3)

ウクライナ国税収増加 (1)

雇用安定に伴う社会安定化 (1, 2, 4)

国民生活向上 (1, 4)